個人レポート（日本語版）

学校提出用 ｜ BJTキャリアパッケージ ｜ S-001　Aさん（3年）

サンプル（架空のデータ）

Transcend-Learning

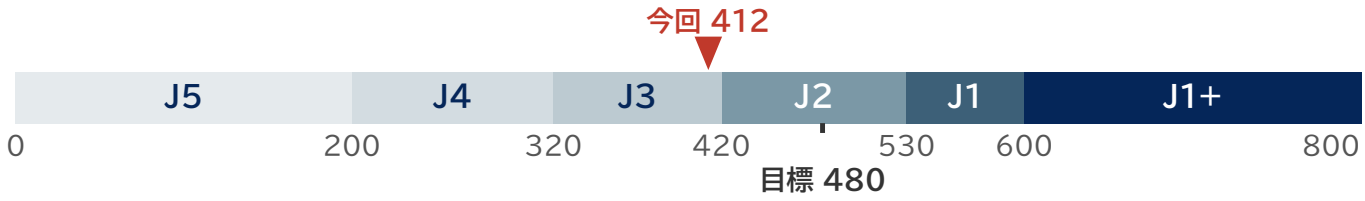
1. 申込時の状態（2026/12/07）

受験の目的	就職活動で日本語の力を示したい
志望業界	物流・小売
自己評価（5段階）	日本語 3 ／ 学習意欲 3 ／ 受験意欲 2

2. BJTの結果（受験日 2027/01/14）

412点 J3

聴解 ■■■■ 4
聴読解 ■■■ 3
読解 ■■ 2



スコアは0〜800点、レベルはJ5〜J1+の6段階。部門別ランクは聴解・聴読解・読解の1〜7で、過去の受験者と比べた位置を示します（BJT公式サイト）。

3. 仕事の場面で必要になる日本語

BJT公式のレベルガイドを要約すると、J3は限られたビジネス場面で、日本語である程度やりとりできる段階です。読解のランクが3部門の中でいちばん低く、志望する物流・小売では、取引先からのメールや社内文書を読んで動く場面が多くあります。

聴解（ランク4）	電話の応対、上司からの口頭の指示、会議での発言を聞き取る場面
聴読解（ランク3）	資料やグラフを見ながら説明を聞く会議、数字を確かめて報告する場面
読解（ランク2）	**取引先からのメール、社内文書、依頼の内容を読み取って動く場面**

日本語の力の評価は、BJTのスコアとランクによるものです。部門と仕事の場面の対応は、TLが説明のために整理したものです。

4. 面談で話したこと（2027/01/21・オンライン30分）

- スコアの読み方を確かめ、聴解と読解のランクの差に注目した
- 志望業界で、メールや社内文書を読む場面が毎日あることを話した
- 480点（高度人材ポイントで15点加算の水準）を、本人が次の目標に決めた

5. 講師のコメント

講師が記入

取引先のメールを読み違えると、納期や数量の誤りにつながります。読解が伸びると、任される仕事の幅が広がることがあります。6月の受験で変化を一緒に確かめましょう。

6. 次の目標（本人が決めたこと）

目標スコア	480点
受験の時期	2027年6月
学び方	週3回、ビジネスメールの例文を読み、依頼の部分に線を引く

7. 面談前と面談後の変化（自己評価）



ポイント　スコアで現状を確かめ、480点・2027年6月という次の目標を本人が決めました。

本記録は、学生本人の同意を得て学校に提出するものです。個人的な相談の詳しい内容は、学生本人の同意なく学校に記載しません。学生本人には、母国語版のレポートを別にお渡しします（試行中。中国語版などを同じ形で作成できます）。

面談記録のしくみ

BJTキャリアパッケージ ｜ 申込時から面談後までの変化を記録します

サンプル（架空のデータ）

Transcend-Learning

日本語の力はBJTのスコアで、学ぶ動機は面談で。

キャリアコンサルタントは日本語の専門家ではありません。日本語の力の評価はBJTのスコアという客観的なデータに任せ、面談では「仕事のこの場面で、この日本語が必要になる」という話を中心に、もう一度受けたい、勉強したいと学生が思えるように支援します。

記録ができるまで

申込
同意を得る
録画・文字起こし・学校への提出・TCパスポート連動

▶

面談を録画
オンライン30分

▶

文字起こし
面談の内容を文字に

▶

レポートの下書き
自動で作成
スコアと申込時の状態も反映

▶

講師がコメント
Excelのコメント欄だけ

黄色の枠は、学生と講師が関わるところです。講師が書くのは、Excelの「講師のコメント」の列だけです。

▼

学校にお渡しするもの

大学向け一覧 ＋ 個人レポート（日本語版）

- 一覧：受験者全員の状況、スコア、目標、面談後の変化を1行ずつ
- 個人レポート：1人1枚。申込時の状態、結果、仕事の場面、次の目標

学生にお渡しするもの

個人レポート（母国語版）

- 面談の内容と次の目標を、母国語で確かめられます（試行中）
- 中国語版など、同じ形で作成できます

学生本人の同意

同意をいただく内容	いつ
面談を録画し、文字起こしをレポートの作成に使うこと	申込時に同意を得る
面談記録を学校に提出すること	申込時に同意を得る
BJTの結果とTCパスポートの記録を連動させること（年間の成長レポートをご利用の場合）	申込時に同意を得る

個人的な相談の詳しい内容は、学生本人の同意なく学校に記載しません。

ポイント 申込時と面談後の変化が、学生1人ごとに記録として学校に残ります。